

関係各位

笹川スポーツ財団
理事長 渡邊 一利
(公印省略)

2018年度笹川スポーツ研究助成 募集のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、笹川スポーツ財団（SSF）の諸事業に対し、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

SSFは、『スポーツ・フォー・エブリワン』を理念に、わが国のスポーツの普及・振興を目的とした研究調査並びに政策提言を行うべく、各種事業を実施しております。

その活動のひとつである笹川スポーツ研究助成は、優れた人文・社会科学領域の研究支援と若手研究者の育成を通じて、スポーツ振興ならびにスポーツ政策の形成に寄与することを目的としております。

この度、「2018年度笹川スポーツ研究助成」の申請を募集致しますので、関連資料を添えてご案内申し上げます。つきましては、本研究助成事業の趣旨をご理解賜り、研究活動に従事されております方々に対し、広く周知くだされば幸いです。

ご多用の折とは存じますが、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

敬具

※同封されている募集チラシは、当財団ホームページよりダウンロードできます。

【お問合せ】

笹川スポーツ財団 研究助成担当 山田・宮本・藤岡・梅本・渋谷

TEL : 03-5545-3303 FAX : 03-5545-3305

<http://www.ssf.or.jp/> E-mail : grant@ssf.or.jp

〒107-6011 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル イーストウイング 11階

2018年度 笹川スポーツ研究助成 募集のご案内

SPORT FOR
**every
one**

申請受付期間

2017年 **11月1日**～
11月30日

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、あらためてスポーツの価値や社会的意義への関心が高まっています。

笹川スポーツ財団(SSF)は、わが国のスポーツ振興ならびにスポーツ政策の形成に寄与する、優れた「人文・社会科学領域」の研究を支援します。

対象となる研究

下記の3テーマに該当する**人文・社会科学領域**の研究を対象とします。

1

スポーツ政策に関する研究

スポーツに関する法律や行政計画・施策、または社会的課題を取り扱い、今後の国や自治体のスポーツ政策形成等に寄与する研究

例: スポーツ基本計画、障害者スポーツ、スポーツボランティア、セカンドキャリア、国際開発、産業育成、スポーツ文化・芸術、インテグリティ など

2

スポーツとまちづくりに関する研究

スポーツによる地域活性化や、地域課題の解決に寄与する研究

例: 地域スポーツクラブ、コミュニティ形成、健康増進、スポーツツーリズム、都市計画、環境デザイン、施設整備・利用 など

3

子ども・青少年スポーツの振興に関する研究

未就学期から学齢期までのスポーツ機会の充実、スポーツ環境の改善に寄与する研究

例: 運動・スポーツ習慣、体力・運動能力、運動遊び、コーチング、運動部活動、安心・安全、フェアプレー など

研究区分と助成額

※研究期間は2018年4月1日～2019年2月28日

※2017年度実績: 採択研究48件、助成総額約3,000万円

奨励研究

上限**50万円**

若手研究者の育成を目的とし、独創的な発想と萌芽性を秘めた将来性のある研究を対象とします。

応募資格 ◎2018年4月1日時点で39歳以下である者。

◎2018年4月1日より研究完了日まで、常勤・非常勤を問わず、日本の所属機関で研究活動に従事する者、または大学院修士・博士課程に在籍する者*。ただし、研究生は除く。

◎本奨励研究の助成決定回数が3回以下の者（一般研究への応募は妨げない）。

一般研究

上限**100万円**

学術的に優れ、かつスポーツの振興やスポーツ政策への波及効果が期待される研究を対象とします。

応募資格 ◎2018年4月1日より研究完了日まで、常勤・非常勤を問わず、日本の所属機関で研究活動に従事する者、または大学院修士・博士課程に在籍する者*。ただし、研究生は除く。

◎過去2年間のうちに専門分野の学会等で研究発表の実績がある者。

*修士課程・博士課程への進学が正式に決定している学部生、大学院生、研究生、社会人も含む。



笹川スポーツ財団のウェブサイト (<http://www.ssf.or.jp>) より、
申請を受け付けます。詳細は「募集要項」をご確認ください。

※採否の通知は2018年3月中旬頃の予定です。

笹川スポーツ財団

当財団は、「スポーツ・フォー・エブリワン」をスローガンに、
さまざまな活動を通じて、誰でも・どこでも・いつまでも
スポーツに親しめる社会の実現を目指します。

SPORT FOR
**every
one**

活動内容



研究調査

スポーツ政策研究所

笹川スポーツ財団は、スポーツ政策研究所を組織し、「スポーツ政策」「スポーツとまちづくり」「子ども・青少年スポーツの振興」の3つを重点テーマに掲げ、各種データの収集や研究活動に努めています。また、シンクタンクとして政策提言やスポーツ振興組織への企画提案を行います。



自治体との連携

毎年5月の最終水曜日に行われるスポーツの祭典・チャレンジデーを主催しています。また、チャレンジデー実施自治体を中心に、地方スポーツ推進計画策定につながる提案、情報提供などを行っています。



研究奨励・人材育成

スポーツ振興に寄与する研究活動を支援する笹川スポーツ研究助成や、スポーツを学ぶ学生に研究発表の場を提供するSport Policy for Japanの実施。さらに、スポーツ政策に関する書籍を備えたスポーツ専門図書館「学遊館」の運営を行っています。



周知・啓発活動

ウェブサイトやシンポジウムなどを通じて、最新のスポーツ情報を発信しています。調査報告書やスポーツの最新のデータを定期的に発表し、スポーツが社会に果たす役割の理解促進に努めます。

